

きのこによる食中毒に注意しましょう！！

本格的なきのこ採りの季節を迎えますが、道内では毎年のようにきのこによる食中毒が発生しています。

きのこを食べる前には次の点に注意して、きのこによる食中毒を防ぎましょう。

1. 食用きのこを確実に覚える。

知らないきのこや食用が確認できないきのこは採らない、食べない、人にあげない。

2. 誤った言い伝えを信じない。

注意!! 次のような言い伝えは誤りです。信じてはいけません。

- ×縦に裂けるきのこは食べられる。
- ×ナスと一緒に煮ると毒がぬける。
- ×においが良ければ食べられる。
- ×塩漬けにすると毒がぬける。
- ×派手な色のきのこは毒きのこで、地味な色のきのこは食べられる。

3. 種類ごとに区分して持ち帰り、食べる前に再度確認する。

食用きのこの中に毒きのこが混ざって生えていることがあります。

調理する前にもう一度食べられるきのこかどうか確認しましょう。

4. 食べて異常を感じたときは速やかに医師の診察を受ける。

きのこによる食中毒は生命に関わることもあるので、異常を感じたときは、速やかに医師の診察を受けましょう。

食べ残しは捨てないでおきましょう。

きのこを人にあげた時は、そちらにも声をかけましょう。

参考 食中毒の原因となったきのこ(昭和47年～平成18年における道内の事件)

種類	件数(件)	患者数(人)	死者(人)	備考
ツキヨタケ	34	180	—	ムキタケとの誤食が多い
クサウラベニタケ	28	179	—	ウラベニホテイシメジとの誤食が多い
テングタケ	24	47	—	ベニテングタケを含む
イッポンシメジ	10	38	—	ウラベニホテイシメジとの誤食が多い
その他のキノコ	46	115	5	鑑別不能を含む
合計	142	559	5	死亡原因はタマゴダケモドキ

※代表的な食用きのこ毒きのこを図や写真入りで解説した「野や山のきのこハンドブック(毒きのこの見分け方)」をご希望の方は、保健所までお問い合わせ下さい。(無料ですが数に限りがあります。)

ファミリー登山会を開催 二股～今金奥美利河縦走

長万部山岳会主催のファミリー登山会が下記のとおり開催されます。

森林浴を楽しみながら、心身をリフレッシュし、また、健康づくりの一環として、気軽にご参加ください。



- 集合場所 7:45 福祉センター前
- 参加料 1,000円 (1日保険料含む)
- 定員 先着70名
- 申込期限 定員になり次第締め切り

※軽登山に適した服装で参加してください。
飲み物・昼食・杖・帽子・雨具等は各自で持参してください。

【申込・問い合わせ先】

山岳会事務局 橋本克男宅 ☎2-2517

日時 10月8日(祝日) 8:30～16:00
場所 二股自然休養林